

協議第 1 号 令和 7 年度スポーツ・レクリエーション事業の実施状況について

基本方針 (1) 生涯にわたるスポーツの推進	市民が生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でも気軽にスポーツに親しみ、健康の保持増進や体力向上、スポーツ・レクリエーション活動の促進を目的に、主体的にスポーツに取り組むことのできる環境づくりを推進します。	
事業名等	実施時期	事業内容
スポーツ教室開催事業	5月～翌年2月	様々な年代を対象に陸上競技等スポーツ教室を11教室開催 内訳は2ページ
スポーツ少年団活動支援事業	通年	スポーツ少年団の設立に関する指導や登録、運営費の助成等を実施（40団体、765千円）
学校体育施設開放事業	通年	市内小中学校の体育館やグラウンドを市民のスポーツの場として開放（14校、82,965人）
市民体力測定会	10月22日	市民を対象とした体力測定会を実施（65～79歳対象、2人参加）
ファミリーウォーキング	10月19日	親子参加型のウォーキングイベントを実施（大船渡リバーサイド散策コース、76人）
全国大会等出場奨励事業	通年	東北大会や全国大会に出場する本市代表選手に対し、激励金を交付（4団体、21個人、195千円）
スポーツ功労者等顕彰事業	通年	競技団体等の発展に貢献した方や優秀な成績を収めた選手を表彰（功労賞1個人、栄光賞4個人、奨励賞3団体・9個人）
スポーツ協会加盟団体活動支援事業	通年	加盟団体の活動費を助成し、日常的な活動と市民のスポーツ参加を推進（25団体、1,500千円）
選手強化助成事業	通年	競技力向上のため、加盟団体へ県民体育大会の選手強化費を助成（19団体、570千円）
岩手県民体育大会選手派遣支援事業	6月～8月	県民体育大会の選手派遣費を助成し、大会参加を促進（19競技、201人、1,829千円）

令和7年度スポーツ教室の開催状況

種 目	回数	期 日	対 象	会 場	参加者数（人）					
					令和6年度			令和7年度		
					男	女	計	男	女	計
ジュニア 陸上教室	10	5月21日 ～8月20日	小学4年生 ～6年生	大船渡小学校 グラウンド	19	24	43	24	26	50
剣道	10	5月15日 ～6月5日	園児 ～一般	市民体育館	14	18	32	2	1	3
グラウンド・ ゴルフ	1	6月14日	小学4年生 ～一般	盛川河川敷 公園	4	13	17	5	9	14
キッズ・ジュニア テニス	6	5月11日 ～7月6日	小・中学生	市民テニス コート	8	3	11	9	10	19
テニス	8	7月8日 ～9月9日	中学生以上	市民テニス コート	7	10	17	6	8	14
柔道	5	8月20日 ～8月29日	年長 ～小学生	時習館	4	0	4	1	2	3
弓道	10	5月19日 ～6月19日	小学6年生 ～一般	弓道場	2	5	7	5	6	11
ノルディック ウォーキング	3	10月7日 ～10月21日	一般	盛川河川敷 公園	未実施			0	4	4
ソフトテニス	8	9月10日 ～10月10日	小学生 ～一般	市民テニス コート	未実施			4	10	14
スキー	2	1月25日 2月15日	小学1年生 ～4年生	網張温泉 スキー場	4	2	6	2	2	4
スポーツ体験会 バスケットボール 空手道 卓球 バドミントン	1	2月22日	小学生	市民体育館	20	26	46	18	12	30
(11 教室)					82	101	183	76	90	166

スポーツ施設等の利用状況

(単位：人)

施設名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度*
体育センター		163	190	102	91	131
市民体育館		62,295	55,949	47,754	35,201	39,672
市営球場		2,986	5,916	5,258	4,160	5,127
市民テニスコート		19,369	18,027	16,567	11,684	10,343
市民弓道場		233	554	784	787	1,498
田中島グラウンド		1,701	536	775	719	729
赤崎グラウンド		20,243	19,543	21,743	17,660	13,209
三陸体育館		3,251	3,663	2,940	1,603	285
三陸B & G 海洋センター 体育館		4,005	4,298	3,625	3,491	2,845
三陸総合運動公園	グラウンド	5,838	7,040	6,252	5,893	3,032
	テニスコート	1,116	970	1,126	984	381
山村広場		1,216	2,272	3,075	2,650	2,825
盛川河川敷公園	少年野球場	175	199	130	210	40
	多目的広場	16,541	15,945	13,804	11,699	9,083
堀川グラウンド		1,435	1,450	1,547	1,619	1,155
大船渡東高校		2,073	2,619	2,022	2,021	1,283
学校体育施設開放（14校）		80,734	92,995	87,736	94,366	82,965
茶屋前緑地公園		3,264	4,828	4,127	4,002	3,849
合計		226,638	236,994	219,367	198,840	178,452

※R 8. 2月末時点

対象	意 図	成 果 指 標	目 標		基 準 値	実 績	
			R05	R10	H30	R06	R07
市民	生涯にわたって スポーツに親しむ	「日頃から継続して スポーツを行っている」市民の割合 (市民意識調査)	17.0%	19.0%	15.5%	15.6%	集計中
		スポーツ施設等の 延べ利用者総数 (3ページ参照)	260,500 人	245,000 人	276,406 人	198,840 人	178,452 人*
総括及び 今後の 方向性	<p>令和7年度は、スポーツ教室の開催やファミリーウォーキングなど各種事業を実施し、市民がスポーツに親しむ機会の確保に努めた。</p> <p>また、スポーツ少年団活動や競技団体への支援、県民体育大会への選手派遣支援等を通じて、市民の継続的なスポーツ活動の推進と競技力向上を図った。</p> <p>一方で、スポーツ施設全体の利用者数は減少傾向にあるものの、学校体育施設の開放事業については多くの市民に利用されており、身近な運動の場として一定の役割を果たしている。</p> <p>来年度は、引き続きスポーツ教室や各種事業の充実を図るとともに、関係団体との連携を強化し、市民が身近で気軽にスポーツに取り組める環境づくりを推進する。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 働き手世代を中心としたスポーツ機会の増加 高齢者の運動環境整備 						

※R 8.2月末時点

基本方針 (2) スポーツを通じたにぎわいあるまちづくりの推進	スポーツを「する」、「みる」、「ささえる」ことで生み出される達成感や感動、人々の交流やふれあいによる連帯感を、地域のコミュニティ形成とにぎわいあるまちづくりの活力とします。	
主な取組事項	実施時期	取 組 内 容
市民体育大会	6～2月	スポーツへの関心を高め、スポーツ活動を促進することを目的に市民体育大会を開催 資料は6ページ
高齢者スポーツ交流大会	9月28日	各地域の老人クラブ対抗による、ニュースポーツを通じた交流大会（35人参加）
スポーツ少年団交流大会	11月23日	綱引き、大縄跳び、サイコロリレー（シークレット競技）を実施（6チーム、105人参加）
ニュースポーツ・フェスティバル	2月22日	様々なニュースポーツの普及等を目的とした交流大会（90人参加）
大船渡新春ロードレース大会	1月11日	県内の陸上シーズンの幕開けを告げる大会（ロードレース 378人、駅伝 168チーム、672人参加）
大船渡ポートサイドバレーボール大会	9月6日～9月7日	バルセロナ五輪に出場した本市出身の栗生澤淳一氏を顕彰し、スポーツ少年団を対象としたバレーボール大会を開催（29チーム、260人参加）
スポーツ推進委員設置運営事業	通年	実技指導、助言等を行うスポーツ推進委員をスポーツ大会等に派遣
地域公民館対抗卓球大会	2月1日	各地域公民館単位でのチーム編成によるラージボール卓球大会を開催（13チーム、44人参加）
スポーツ合宿支援事業	通年	スポーツ合宿の誘致・助成を実施 ・専修大学北上高等学校 男子卓球部 7月25日～28日 3泊4日 24人 ・鹿島アントラーズFC つくばアカデミーセンター 1月10日～12日 2泊3日 26人 ・青森県立八戸西高等学校 男子バレーボール部 3月20日～22日 2泊3日 30人
大船渡アスリート応援団事業	通年	本市にゆかりのあるアスリートへの応援を通じて、シビックプライドの醸成や、シティプロモーションを推進 資料は7ページ

令和7年度市民体育大会の開催状況

種目	期日	対象	会場	参加者数			
				令和6年度		令和7年度	
				チーム	人数	チーム	人数
グラウンド・ゴルフ	6月15日	一般	盛川河川敷公園		98		86
バドミントン (団体)	未実施	市内在住 ・在勤者	市民体育館	11	100		-
柔道	8月10日	柔道 経験者	時習館		22		15
剣道	8月31日	市内在住 ・在勤者	市民体育館	11	39	8	29
ソフトテニス	9月28日	市内 在住者	市民テニスコート		94		43
軟式野球	10月19日 ～11月2日	市内在住 ・在勤者	市営球場	8	200	6	120
6人制バレー ボール	10月19日	協会登録された 一般・高校生	市民体育館	4	46	7	70
水泳	10月13日	気仙在住 泳力がある方	メイワエアロビ クスクラブ		78		65
弓道	10月12日	市内在住者 市内高校生	市民弓道場		42		47
ゲートボール	10月25日	市内在住・ 在勤・ 県ゲートボール 協会会員	ジェイスタジアム	4	15	4	15
市民マラソン	11月3日	市内在住 ・在学・在勤	盛川河川敷公園 (クマ出没情報 のため中止)		69		中止
テニス	11月9日	市内在住・在勤 者の中学生以上	市民テニスコート		36		30
8人制サッカー	11月23日	気仙地区 在住・在勤 高校サッカー部	赤崎グラウンド	6	77	4	59
卓球	1月25日	市内在住 ・在学・在勤	市民体育館		90		110
フットサル	2月14日 ～2月15日	気仙地区 在住・在勤 高校サッカー部	市民体育館	11	65	6	58
(15種目)		合計		55	1,071	35	747

令和7年度大船渡アスリート応援団事業概要

期日	事業	内容
令和7年 4月23日	佐々木朗希選手の名刺デザインの製作	名刺裏面のデザイン（2種類）
4月24日	公認アスリート応援ポスターの製作	4種類を製作
5月5日	佐々木遥香選手が所属するデンソーテンレッドフェニックスによるバレーボール教室	気仙地区を中心に小学生から高校生までの85人が参加
8月5日	佐々木朗希選手の応援のぼり旗の製作	のぼり旗を市内の公共施設、宿泊施設及び商業施設等に配布し、首都圏さんりく大船渡人会へ配布を依頼（レギュラーサイズ100枚、卓上ミニサイズ200枚）
8月16日	アスリート応援団展示①	大規模林野火災復興支援のため夢海公園で開催された「高田真希マルシェ」において、ふるさと納税のPR及び公認アスリートの紹介パネル展示を実施
9月27日	佐々木陸選手が所属するJR盛岡硬式野球部主催の野球教室	大規模林野火災被災地区のスポーツ少年団に所属する小学生と中学生の32人が参加
10月14日～ 11月3日	M L B ア ス リ ト 支 援 団 展 示 ② 佐々木朗希選手への応援寄せ書き①	サン・リアショッピングセンターにて、市民一体となって佐々木朗希選手とロサンゼルス・ドジャースを応援し、チームの2連覇に感動（パブリックビューイングは2日間で合計150人）
10月28日～	テレビ放映 （第3戦から第5戦まで）	
11月1日～	パブリックビューイング （第6戦、第7戦）	
11月6日～ 令和8年 1月5日	ワールドシリーズ制覇を祝う佐々木朗希選手の懸垂幕掲示	
11月15日	佐々木朗希選手への応援寄せ書き②	「第41回首都圏さんりく大船渡人会の集い」にて、応援寄せ書きの記入と掲示を実施
12月8日～	佐々木朗希選手の応援のぼり旗の製作（第2弾）	大船渡アスリート応援サポーターに登録した市内事業所に配布

12月11日～ 12月22日	ニューイヤー駅伝に出場する熊谷真澄選手への応援寄せ書き	熊谷選手の母校である越喜来小学校と高田高校のほか、市民体育館で実施
令和8年 1月11日～ 2月13日	アスリート応援団展示③	大船渡市民文化会館で開催された二十歳のつどいに合わせて、公認アスリートの紹介パネル等を展示
3月14日	プレス工業株式会社陸上競技部によるランニングイベント	熊谷真澄選手と所属するプレス工業のコーチを招き、ランニングイベントを開催

応援のぼり旗の製作



大船渡アスリート応援団
ROKI SASAKI

第1弾（令和7年8月5日から公共施設等に配布）

種類	幅 (mm)	高さ (mm)	数量 (枚)
レギュラーサイズ	600	1,800	100
卓上ミニサイズ	100	300	200

第2弾（令和8年1月19日から市内事業所に配布）

種類	幅 (mm)	高さ (mm)	数量(枚)
レギュラーサイズ	600	1,800	300

MLBワールドシリーズに関する取組

① パブリックビューイング



② 佐々木朗希選手の応援寄せ書き



③ 懸垂幕の掲示



④ アスリート応援団特別展示



アスリートによるスポーツ教室

① デンソーテンレッドフェニックス
バレーボール教室



佐々木遥香 選手

② J R盛岡野球教室



佐々木陸 選手

③ プレス工業株式会社陸上競技部
ランニングイベント



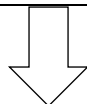
熊谷真澄 選手



令和8年1月1日に開催された、ニューイヤー駅伝に熊谷真澄選手が出場した際に出身校である越喜来小学校等で応援寄せ書きを実施しました

対象	意 図	成 果 指 標	目 標		基 準 値	実 績	
			R05	R10	H30	R06	R07
市民等	交流人口の拡大を図る	大船渡新春ロードレース大会の参加者数	1,700人	1,800人	1,656人	1,117人	1,133人
		大船渡市スポーツ合宿支援補助金の対象団体数・人数	3団体 60人	5団体 250人	0団体 0人	2団体 118人	3団体 182人
総括及び今後の方向性	<p>令和7年度は、9月に大船渡ポートサイドバレーボール大会を、1月には大船渡新春ロードレース大会を開催するなど、スポーツイベント開催機会の安定化を図るとともに、にぎわいのあるまちづくりに向け、諸事業に取り組むことができた。</p> <p>大船渡アスリート応援団事業では、公認アスリートによるスポーツ教室等を開催し、児童生徒の競技力向上を図るとともに、アスリートとの交流機会を創出することで、スポーツへの関心の高まりにつながる成果を得た。</p> <p>また、陸前高田市の「佐々木朗希選手を応援する会」と連携し、パブリックビューイングをはじめとする市民参加型の応援活動を実施した結果、市民の関心や応援の機運が高まり、シビックプライドの醸成につながった。</p> <p>さらに、交流人口の増加や地域の活性化を目的として応援のぼり旗を製作し、市内の公共施設や事業所等へ配布したことにより、市内全体へアスリート応援の機運が波及した。これらの取組の結果、応援サポーター数は15件から64件へ増加し、本市の魅力や一体感を発信するシティプロモーションの推進につながった。</p> <p>加えて、事務局では本市にゆかりのあるアスリートの調査や公式SNSによる情報発信に取り組み、令和8年2月末現在のフォロワー数は1,183人（前年度末1,068人）となり、公認アスリートの応援機運の醸成に寄与した。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣自治体等の広域連携推進 ・ スポーツ合宿誘致、支援の促進 						

基本方針 (3) 市民ニーズに応じたスポーツ環境の整備・充実	指導者の養成や資質向上に取り組むことでスポーツを「ささえる」人材の育成を推進します。 また、今後ますます加速する人口減少に応じて、スポーツ施設の適正配置・適正管理を図りながら、スポーツ環境の持続的な提供に努めます。	
主な取組事項	実施時期	取組内容
認定指導者助成事業	通年	スタートコーチ（ジュニア・ユース）（旧：スポーツ少年団認定員）の資格取得者の増大を図るため、スタートコーチ（ジュニア・ユース）講習会の受講料を助成（延べ16人、48千円助成）
スポーツ少年団指導者研修会開催事業	2月15日	スポーツ少年団の指導者等を対象に、体力づくりやトレーニングに関する研修会を開催（52人が参加）
スポーツ推進委員研修会派遣事業	通年	県内や東北地区で開催される各種研修会に、スポーツ推進委員を派遣
スポーツ施設整備事業	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民体育館2階トイレ改修工事設計 1,980千円 ・ 市民体育館東側雨漏り修繕調査 88千円 ・ 支障木伐採（山村広場・赤崎グラウンド） 66千円 ・ 市民体育館階段天井部電気機器修繕 225千円 ・ 市民体育館東側トイレ前天井修繕 76千円 ・ 市民体育館1階可動間仕切り建具修繕 345千円 ・ 三陸総合運動公園スピーカー修繕 58千円



対象	意 図	成 果 指 標	目 標		基 準 値	実 績	
			R05	R10	H30	R06	R07
市民	安全・快適なスポーツ環境を提供する	スポーツ指導者講習会の参加者数	35人	40人	30人	24人	52人
		スポーツ施設利用の満足度※	21.0%	23.0%	19.0%	24.0%	集計中

※ 市民意識調査で「スポーツ・レクリエーション施設が利用しやすいか」との問いに対して、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

総括及び今後の方向性	<p>厳しい財政状況の中、施設整備に係る予算が限られることから、維持管理手法の見直しを進めるなどしながら、安全・快適なスポーツ施設の整備に努めた。</p> <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財政状況等を踏まえた上での、大船渡市スポーツ施設整備基本計画に基づいたスポーツ施設の整備、長寿命化、機能向上等の推進
-------------------	--